

収支報告 【申込事業の収支予算をご記入ください。】

(単位：円)

科目		予算額	決算額	説明 (内訳・算出根拠)
収 入	つづきふれあい助成金			つづきふれあい助成金額
	自主財源を 超えること の20% サービス利用者の利用料 障がい当事者の会費			
	担い手・ボランティアの 会費等			
	他からの助成金・補 助金			
	その他 ()			
小 計				(小計に対する自主財源の 割合： %)
前年度繰越金				(収入合計に対する割合： %)
積立金				(年目)
収入合計				
科目		予算額	決算額	説明 (内訳・算出根拠)
支 出	助 成 対 象 経 費			
	コーディネーター 人件費			
	拠点整備と改修費			
	活動費			
	活動場所の維持費			
	物品購入費 (食材費・ パーティ等の飲食経費は除く)			
	謝金			
	通信運搬費			
	車両経費 (事業に関わる 車両に限る)			
	保険料			
印刷費				
小 計				
助 成 対 象 外 経 費	次年度繰越金			
	次年度積立金			(年目) 目的：
	その他 ()			会議費、食材費 など
	その他 ()			
支出合計				

※収入合計と支出合計は同額になります。説明部分は、内訳・算出根拠も必ず詳しくご記入ください。
 予算額は平成29年度申込書に記入された金額をそのままご記入ください。なお、報告書提出の際
 は、帳簿や領収書をご持参ください。

〔A区分・B区分・C区分 事業報告 (平成29年4月～平成30年3月) 〕

月	A・B・C 区分	A区分	B区分	C区分	事業内容 (事業内容・ハイクの場合は目的地等)
	実施回数 ・実施日	サービス 利用者数	障害当事者 数	参加者数	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
1					
2					
3					
合計					■ 各月の参加者数は、次の数字をご記入ください。 A区分：利用者実数 B区分：参加当事者延べ人数 C区分：参加者延べ人数
平均					■ 参加者平均を割り出す計算式 A区分：月ごとの利用者実数の合計÷12か月 B区分：月ごとの参加当事者延べ人数の合計÷実施回数 C区分：月ごとの参加者延べ人数の合計÷実施回数

整理番号

平成29年度 つづき ふれあい助成金完了報告書

社会福祉法人 横浜市都筑区社会福祉協議会会長 次のとおり事業が完了しましたので報告いたします。

平成 年 月 日

事業名		ふりがな	
		団体名	
ふりがな		ふりがな	
代表者名		会計責任者名	
連絡先	ふりがな	住所	〒
	連絡担当者名		
	電話番号	Fax	
助成区分	— 区分	助成決定額	円
参加者数	サービス利用者または障がい者 人/担い手やボランティア 人/その他(家族・講師等) 人		
<p>■開催目的</p> <p>・開催目的の達成について：達成できた・達成できなかった ※該当に○をしてください その理由は…</p>			
<p>■実施内容</p>			
<p>■事業実施の効果(事業を実施したことにより、地域・主催団体や参加者にとってどのような効果があったか)</p>			
<p>■助成金の効果・用途について</p>			
<p>■参加者の意見・感想</p> <p>・参加者からの意見集約の方法：聞き取り・アンケート・特になし ※該当に○をしてください</p>			